

2021年8月20日

## 厚生労働省ワクチン生産体制等緊急整備事業（第2次公募）の採択について

VLP Therapeutics Japan 合同会社

VLP Therapeutics Japan 合同会社（本社：東京都千代田区、代表職務執行者：赤畑渉、以下「VLPセラピューティクス・ジャパン」もしくは「当社」）は、厚生労働省ワクチン生産体制等緊急整備事業（第2次公募）<sup>1</sup>に採択されました<sup>2,3</sup>。同事業は、国内において新型コロナウイルスワクチンを始めとしたバイオ医薬品の実生産（大規模生産）体制の早期構築を図るための事業であり、新型コロナウイルスワクチンの国内における早期供給を促すものです。

採択された事業計画に従い、VLPセラピューティクス・ジャパンは2022年に当社保有の自己増殖RNA（レプリコン）技術を用いた新型コロナウイルスワクチンの承認申請を目指します。引き続き日本医療研究開発機構（AMED）の支援<sup>4</sup>のもと国内6機関（国立国際医療研究センター、医薬基盤・健康・栄養研究所、大分大学、大阪市立大学、国立病院機構名古屋医療センター、北海道大学）と協力し、同ワクチンの研究開発・臨床試験（治験）を進めます。同ワクチン治験薬は、富士フイルム株式会社が製造を受託しています。

- 1 厚生労働省：公募公示（ワクチン生産体制等緊急整備事業）  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/shinsei\\_boshu/choutatsujouhou/chotatu/b-oth-kikakukoubo/newpage\\_02076.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/shinsei_boshu/choutatsujouhou/chotatu/b-oth-kikakukoubo/newpage_02076.html)
- 2 厚生労働省：ワクチン生産体制等緊急整備事業（第2次公募）の採択結果について  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_20482.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_20482.html)
- 3 厚生労働省：新型コロナワクチンについて > 開発状況について  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431\\_00223.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00223.html)
- 4 AMED事業名：令和2年度「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対するワクチン開発」（2次公募）  
課題名：「自己増殖RNAテクノロジーを用いたわが国における新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対するワクチン開発」  
[https://www.amed.go.jp/koubo/11/02/1102C\\_00002.html](https://www.amed.go.jp/koubo/11/02/1102C_00002.html)

###

### ◆ VLPセラピューティクス・ジャパン（VLPTジャパン）について

VLP Therapeutics Japan合同会社（本社：東京都千代田区、代表職務執行者：赤畑渉）は2020年、米国 VLP Therapeutics, Inc. の100%子会社として設立されました。2021年現在、日本医療研究開発機構（AMED）<sup>4</sup>及び厚生労働省<sup>2,3</sup>の支援により、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対するワクチンを国内6機関と共同研究開発中です。

<https://vlptherapeutics.co.jp/>

## ◆ VLPセラピューティクス（VLPT）について

VLP Therapeutics, Inc.（本社：米国メリーランド州ゲイサースバーグ、CEO：赤畑渉）は2013年、世界の「満たされていないメディカル・ニーズ」に応え、従来のワクチン療法を一変する革新的な治療法を開発するため、赤畑渉が上野隆司博士、久能祐子博士らと設立しました。2021年現在、がんに対する治療ワクチンと、マラリア、デング、新型コロナウイルス感染症に対する予防ワクチンの研究開発を進めています。

<https://vlptherapeutics.com/>

## ◆ 赤畑渉（あかはたわたる）について

1997年、東京大学教養学部卒業、京都大学人間・環境学研究科入学。京都大学ウイルス研究所の速水正憲教授のもとHIVワクチンの研究開発に携わり、2002年に博士号取得。同年～2012年、米国立衛生研究所（NIH）ワクチン研究センター勤務。2009年からウイルス様粒子（VLP）を使ったチクングンヤ熱ワクチンを開発。2010年、同ワクチン研究成果を米科学誌 *Nature Medicine* で報告、VLPが表紙を飾る。2012年、同ワクチン他3種類のアルファウイルスワクチン開発でNIH最高賞Director's Award受賞。2021年現在、VLP Therapeutics, Inc. CEO、創業者。VLP Therapeutics Japan合同会社 代表職務執行者、創業者、最高研究開発責任者。東京工科大学 客員教授。京都大学医学研究科 特任准教授。株式会社フェニクシー スペシャルフェロー。

## ◆ お問い合わせ先

VLP セラピューティクス・ジャパン

国際広報・IR 部長 飯島由多加

info@vlptherapeutics.co.jp